



昨年8月、館山市で開かれた「青木繁オマージュ展」で、「海の幸」の原寸大複製画を見る大村さん＝NPO法人「安房文化遺産フォーラム」提供

ノーベル賞受賞 祝福広がる

館山・小谷家住宅
保存活動に尽力

大村さん

ノーベル医学生理学

賞に北里大特別栄誉教
授の大村智さん(80)、
物理学賞に東京大宇宙

線研究所長の梶田隆章
さん(56)が決まり、ゆ
かりのある県内関係者
の間に祝福の音が広が
っている。

美術に造詣が深い大村さんは、明治期の洋画家・青木繁の代表作「海の幸」誕生の舞台となった小谷家住宅(館山市布良)の保存に尽力し、NPO法人青木繁「海の幸」会の理事長を務めている。6年前、会の代表に推された大村さんは小谷家当主の小谷福哲さん(64)と会い、保存運動をしても支障がない

か尋ねたという。小谷さんは「温厚な紳士で、私どもの生活まで心を配っていた。去年もノーベル賞候補と聞いていたが、今年実現して本当に良かった」と喜んだ。住宅の修復は来年3月に終わり、大村さんの日程に合わせて4月24日に式典が開かれる。小谷さんは「受賞で忙しくなると思う。来ていただけるだろう」と気をもんでいる。